

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年4月8日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	燃料プール冷却浄化系ポンプ室の照明スイッチに破損を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
2	3号機	低起動変圧器3SBの変圧器防災装置ノズル部1箇所の水噴霧不良(霧状にならない)を確認した。当該ノズル部を点検・修理。	
3	6号機	プロセス計算機に異常を示す警報が発生し、計算機筐体No. 4の盤内冷却ファン(6台中、1台)が停止していることを確認した。当該ファンを点検・修理。	